

特別支援学校高等部理療科採点基準

2枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 (例)		採 点 上 の 注 意	配 点		
1	整形外科疾患		順序は問わない。 内容を正しくとらえていれば、表現は異な っていてもよい。	各 4 × 5	20	
	関節リウマチ					
	片麻痺					
	脳性麻痺					
	脊髄損傷					
2	1	風邪	順序は問わない。 内容を正しくとらえていれば、表現は異な っていてもよい。	各 2 × 6	32	
		寒邪				
		暑邪				
		湿邪				
		燥邪				
	火邪					
	2	・ 季節や環境と関係がある。 ・ 単独または複数で侵襲する。 ・ 体表から侵襲する。 ・ 陰邪と陽邪に分類される。		2つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異な っていてもよい。		各 5 × 2
		3	疫癘			
4		苦味	苦 もよい。 5			
3	1	神経伝達物質	アセチルコリン	各 5 × 2	36	
		疾患	重症筋無力症			
	2	単収縮	筋に活動電位が1回発生すると、そ の約10ミリ秒後に筋は1回だけ収縮 し、ただちに弛緩する現象。	内容を正しくとらえていれば、表現は異な っていてもよい。		各 7 × 2
		強縮	単収縮の途中で次の活動電位が生 じ、筋の収縮高が加算されて大きくな り、持続的に収縮する現象。			
	3	等尺性収縮	筋の収縮によって力は生じるが、筋 の長さは変化しない収縮。	内容を正しくとらえていれば、表現は異な っていてもよい。		各 6 × 2
		疾患	・ 変形性膝関節症 ・ 変形性股関節症 ・ 関節リウマチ			
4	1	ビタミンB ₁₂		5	20	
	2	白血球、赤血球、血小板の3系統の血球がとも に減少した病態。		7		
	3	・ 黄疸 ・ 脾腫 ・ 胆石症 ・ 血尿 ・ 腰痛 ・ 発熱		2つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異な っていてもよい。		各 4 × 2
5	1	経脈	絡穴	各 6 × 2	22	
		督脈	長強			
		任脈	鳩尾			
	2	・ 前髪際中点から後髪際中点まで ・ 足指尖から踵まで		5		
	3	足の太陽膀胱経		5		

特別支援学校高等部理療科採点基準

2枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点	
[6]	イ, ウ, エ	3つとも合っているものだけを正答とする。	1 3	
[7]	1 生徒は、「今日は肩こりで来られたのですか。」などの閉ざされた質問で患者の主訴を聞いているので、「どうなさいましたか。」などと開かれた質問をするように指導する。初対面では、患者には、自由に不安な点を述べてもらい、診断の目安をつけてから閉ざされた質問を行うとよいと指導する。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	1 2	2 4
	2 <ul style="list-style-type: none">・ 現病歴・ 既往歴・ 家族歴・ 社会歴	3つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 4 × 3	
[8]	1 患者の皮膚を前消毒する。挿管を行い、前揉捏をする。押手を作り、留管する。弾入を行い、除管する。刺手をつくり刺鍼し、手技を行い、抜鍼する。後揉捏をして、最後に皮膚を後消毒する。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	1 2	3 3
	2 まず、鍼の術式の順序の中で、生徒がつまずきやすい箇所や理由について、発問や実際の施術を観察しながら探し出す。 そのうえで、授業のねらいを明確にし、学習の成果を自己評価表などに記入させ、意欲的に自ら改善し技能を高めしていくことができるように促す。 また、刺鍼練習器の活用や、生徒同士あるいは教師との刺鍼練習を繰り返し行うなど、指導方法に変化をもたせながら指導する。	問いを正しくとらえていれば、内容は異なってもよい。	2 1	